

県産農産物加工品の

販路拡大をめざして

ACTIVE KUMIAI

一般社団法人やまなし美味しい甲斐（關本得郎代表理事）が、7月24日に設立された。

これまで山梨県農業技術課が主催する「美味しい甲斐開発プロジェクト事業」で、東京農業大学小泉武夫名誉教授のアドバイスを得ながら、平成23年から25年度までの3年間で114もの山梨県産の新たな農産加工品が開発された。これらの開発商品を中心とした県産農産加工品の販路開拓・販売拡大のために、「美味しい甲斐」ブランドの確立を含めた商品開発の支援と販売促進活動を行うことにより、農業者をはじめとした事業者を支援する組織として、当法人が設立された。

6月23日には甲府・アイメッセ山梨にて設立総会が開催され、法人の設立趣旨と組織の概要、法人設立に向けた手続きについて説明があり、総会後のレセプションでは23の事業者から県のプロジェクトで開発された美味しい甲斐開発商品が出品され、試食会と商品PRが行われ、試食した出席者からも山梨県産の趣向を凝らした開発商品は好評であった。また、出品事業者からの販売促進に対する法人への期待の大きさを感じるものであった。

法人設立後の8月6日には第1回社員総会が開催され、平成26年度の事業計画および収支予算が承認され、具体的な事業が開始されることとなった。

今年度は、①加工品開発に係るセミナー・勉強会の開催 ②販売促進に係る実店舗での販売・イベント出店とイ



レセプションには多くの開発商品が並んだ

ンターネットでの販売 ③広報宣伝に係る商品カタログの製作とブランドPRの3つの事業を実施することになる。今後、法人は山梨県農政部の協力・支援のもと、美味しい甲斐開発商品を持つ農業者・事業者が一丸となり、販売促進事業を実施し、山梨県の農業の6次産業化推進と農業者の自立をめざして活動していく。



あいさつする關本得郎代表理事
(第1回社員総会)